

拓の会ニュース VOL.63

2026年 6月 8 日

拓の会例会予定6月

1G	■日 時:6月16日(予定)(火)19:00 ■会 場:同友会事務所	■テーマ:未定 ■話題提供者:(有)太田農場 太田 広光 氏
2G	■日 時:6月26日(金)19:00 ■会 場:つながり(帯広市東1条南10丁目16-1)	■テーマ:ビジネス講習に向けての企画書作り ■話題提供者:全員
3G	■日 時:6月24日(水)19:00 ■会 場:チロリン村	■テーマ:ディープな帯広の街 ■話題提供者:全員
4G	■日 時:6月17日(水) 19-21時 ■会 場:同友会事務所	■テーマ:経営者の為の会計基礎知識 ■話題提供者:北海道ベース(株) 山田 泰生氏
5G	■日 時:6月18日(木)19:00 ■会 場:同友会事務所	■テーマ: ■話題提供者:
6G	■日 時:6月18日(木)19:00 ■会 場:よつ葉アリーナ記録室A	■テーマ:脳と体のパフォーマンスを高める!明日からできる、心地いい毎日の整え方 ■話題提供者:(株)珈琲専科ヨシダ 代表取締役 曾根 史子氏
7G	■日 時:6月16日(火) 15:30 ■会 場:HOODLABO FORTUNA	■テーマ:ライブ配信 ■話題提供者:F研究所 代表 藤田 恵 氏
8G	■日 時:6月11日(木)18:30 ■会 場:同友会事務所	■テーマ:『僕がハマった、日常を面白くするAI活用術』 ■話題提供者:(有)労災防止センター 取締役社長 佐々木賢一氏
9G	■日 時:6月15日(月)19:00 ■会 場:帯広市民文化ホール 第2会議室	■テーマ:未定 ■話題提供者:未定

拓の会例会報告（5月）

<第1グループ>

◆日時 2026年5月19日（火）

◆テーマ 「AIって、みんなどう使ってる？」 ◆報告者 (有)南製菓 南 将太

今年度初の拓の会 第1グループでは、オフィスブレーンの澤田俊一さんをお招きし、会社でのAI導入の実体験をご報告いただきました。今回のお話を聞いて感じたのは、AIを使うか使わないかではなく、AIをどう使い、そこで生まれた時間を自分は何に使うのが大切だということです。AIは業務を楽にしてくれる便利な道具ですが、空いた時間をどう活かすかは、やはり自分で考えていく必要があると感じました。

すでに使い始めている方、今回をきっかけに使ってみようと思った方、それぞれに気づきのある時間になりました。自社や自分の仕事に置き換えて考える、よい学びの機会となりました。

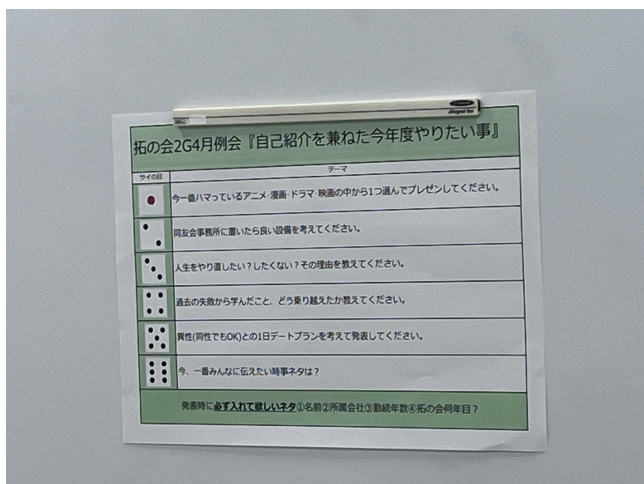


<第2グループ>

◆日時 5月22日（金）

◆テーマ 自己紹介を兼ねた今年やりたいこと ◆報告者 全員

今回は初参加の方もいる中で自己紹介プラスサイコロを振り出した目によって決められたテーマを決められた時間で考え、決められた時間で発表するという試みを行いました。考える時間を7分、発表時間を3分で行いましたが、自己紹介だけで1分弱かかってしまうことが多くサイコロのテーマに関しては途中で終わってしまい相手にすべてが伝わらない様子が多かった気がしました。普段、私たちの立場は社内で何かを発表する機会は少ないですが、何かプレゼンする時などは必ず発表時間は決まっていますのでそういった場面に向けての練習にはなったかなと感じています。



<第3グループ>

◆日時 2026年5月21日（木）

◆テーマ ◆報告者 全員 + ビストロカーリーノシェフ 金賀様

今年度の初回の例会は拓の会のメンバーでもある金賀様が経営されているビストロカーリーノで実施いたしました。十勝の食材をふんだんに使ったお料理をコースでいただくことができました。牛肉、豚肉をはじめアスパラ等、地場産の食材を活かした創作料理をいただくことができるのは地元民にとっても嬉しく思います。シェフの金賀様は道外出身らしく、各地のレストランでの経験談や十勝でお店を始めた経緯等を聞くことができました。今では自然と生産者さんから旬の食材が集まるようになったらしいですが、最初は良い食材を求めて自分から足を運んだり、仕事に対しての情熱が感じられ、学びや良い刺激の一つとなりました。このようなお店が十勝の魅力の一つになると感じることができました。



<第4グループ>

◆日時 2026年5月21日(木)

◆テーマ 会計財務の初級 ◆報告者 藤原聖

(報告)冒頭、グループ長の岡村様からあらためて趣旨についてご説明をいただき勉強会が始まりました。

1.自己紹介:参加者が当グループに参加した経緯を各々が認識する課題について発表を行いました。

2.年間予定:岡村グループ長様からおおまかな年間の流れのご説明をいただきました。

3.税理士に求めること:企業側が税理士の先生に求めることと実際のギャップについて、ギャップとギャップが発生する背景について意見交換がありました。制度的な限界と相談を求める側にも一定の知識が必要とされるという点がポイントだという点で大きな学びがありました。

4.簿記の初歩:岡村グループ長様手作りの資料に基づいて、簿記の入口について導入解説をいただきました。資料の完成度が高く、今後、自習、復習する論点が網羅されており大変有益なものでした。勉強会の最終的な目標は、財務諸表を読む、知識を経営に活かす、ことにありますが、過程として入口の勉強はどうしても必要になるので、苦手な人には少々辛いかもしれませんが、全員で乗り切りたいと思います。

5.感想:一方向で「教えられる、授業を受ける」という感じでなく、双方向での意見交換があり有益でした。財務会計、管理会計、税務会計を頭の中で切り分ける必要性をあらためて痛感しました。現実問題として課題に直面して、「どうしようか?」と悩み、答えを求める過程で学ぶことは、単なる勉強をする場合より「より深い理解」につながると感じました。経験に裏打ちされた知識は強いです。

6.個人として何ができるか:仕事で使っているセミナー資料などは当勉強会のテーマと重なる部分があるので、折にふれて参加者様のご参考にさせていただけたらと思います。「黒字倒産ケーススタディ」、「銀行員が取引先のどこを見ているか」など、微力ですが情報共有させていただくことでお役に立ちたいです。

以上、報告とさせていただきます。



<第5グループ>

◆日時 2026年5月28日(水)

◆テーマ はじまりの対話 ◆報告者 岩部 将太郎

今年度一回目の活動では、離職予防士の嶋田先生によるワークショップを行いました。活動では、ディビジョンマトリクスを作成して自分の考え方や価値観を改めて整理・見える化したほか、レゴブロックを用いて思考の癖を形にする取り組みを行いました。実際に形として表現することで、自身では気付きにくい考え方の特徴を知ることが出来ました。また、参加者同士で見せあいながら考えを言葉にすることで、それぞれの異なる視点や価値観に触れる良い機会となりました。私自身は協調派の傾向が強く、自分で考えているより周囲との調和を大切にしている事を再度実感することが出来



ました。今回、そして今後の活動を通して自己、他者、相互理解を深めるとともに、人や会社との関わり方について考えるよい例会となりました。

<第6グループ>

◆日時 2026年5月13日(水)

◆テーマ 今年度の活動と個人目標 ◆報告者 参加者全員

2期目となり新入会員も多く頼もしい発進となりました。

今期の活動について坂本グループ長より説明がありました。各例会前半1時間は健康についてのセミナーであったり討論、後半はみんなで楽しくウォーキングです。セミナーを組めない回も身体は動かしましょうとのこと

皆さんの目標を伺いましたが、減量、筋力アップ、健康志向維持等さまざまです。

飲み薬が少なくなるようガンバルぞ！



<第7グループ>

◆日時2026年5月18日(月)

◆テーマ 年間の活動プランの計画と最近のAIについて ◆報告者参加者全員

今期第1会目の例会は年間の活動プランについて話し合いました。まずは昨年度と同様にライブ配信は引続き年度内に何度か配信し、その配信内容をAIを活用しサムネイルや文字起こし等の編集をしたり、CMソングやショート動画やPRパンフを作成してみようという話しになりました。また昨今の新しいAIの情報交換などし、5月例会を終了しました。



き
ん
も

<第8グループ>

◆日時 5月14日(木)

◆テーマ ◆報告者 山口幸子

14名の参加で、新年度の勉強会が始まりました。

今年度は、昨年度までの「みんなのマーケティングアカデミア」から一歩進み、「僕のAIアカデミア」としてスタートします。

幅広い業種のメンバーが集まる中、まずはグループ長の岡田さんより、生成AIで作成したインフォグラフィックスを使って、今年度の趣旨と方向性について説明がありました。

その後、初顔合わせを兼ねて、それぞれのAIの使い方を報告し合いました。

業種が違うからこそ、AIの使い方にも個性があり、「なるほど、そんな使い方があるのか」と感じる事例がいくつもありました。

また、実際の仕事の中で使っているからこそその、ここには書けないようなお話しも、ちょこちょこ出てきました。

これからの「僕のAIアカデミア」は、ただAIを知るだけではなく、それぞれの現場でどう活かしていくかを、実践的に学び合う場になりそうです。

次回は、6月11日木曜日です。



<第9グループ>

◆日時 5月14日(木)

◆テーマ 自己紹介と年間例会選定 ◆報告者 全員

・簡単な自己紹介

・年間例会テーマを事前に提出して頂いた物を要約し、検討しました

・内容的に多かったので、次回6月例会までにある程度まとめた形で年間例会内容とする事になりました

・今年度も事業承継やAI、十勝管内の市場経済等について情報交換や学びたいとの声が多かった

・例会内容だけでなく様々な時事的な意見交換も行われた

